

28年度（9月末現在）

予算執行状況のお知らせ

財政課 ☎ 55-5182

市の財政運営の状況を広く知っていただくため、予算執行状況を毎年2回公表しています。

今回は、4月から9月末までの一般会計、特別会計の予算執行状況ならびに市債、一時借入金及び基金の現在高についてお知らせします。

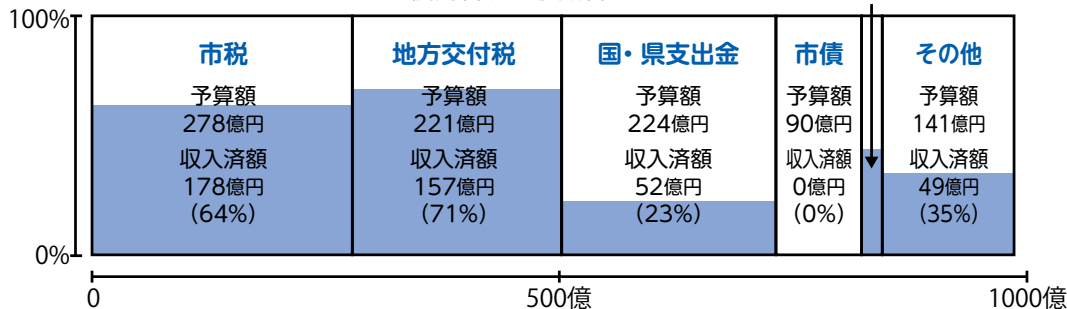
一般会計予算執行状況

28年度一般会計の予算執行状況は、歳入（収入）が予算額977億円に対し、調定済額は551億円、収入済額は447億円で執行率は46%です。一方、歳出（支出）は予算額977億円に対し、契約済額が498億円、支出済額が408億円で執行率は42%です。

使用料及び手数料：予算額 23億円 収入済額 11億円 (45%)

歳入

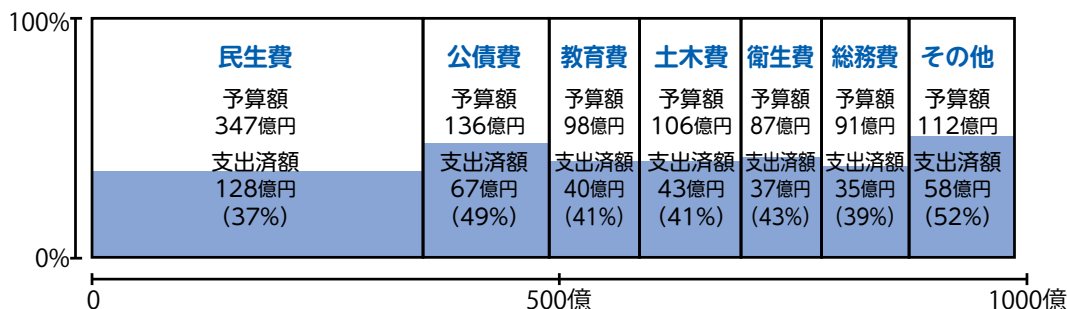
- 予算額 977億円
- 収入済額 447億円
- 執行率 46%



●市税…個人や事業所などにかかる税金（個人・法人市民税、固定資産税、たばこ税など） ●地方交付税…地方自治体間の収入の格差を調整するために国から交付されるお金 ●国・県支出金…国・県からの負担金や補助金など ●市債…地方公共団体が資金調達するための借入金 ●使用料及び手数料：使用料…公共施設、市営住宅、児童クラブ使用料など／手数料…住民票や印鑑証明、廃棄物処理（ごみ袋等）手数料など ●その他…交付金、諸収入など

歳出

- 予算額 977億円
- 支出済額 408億円
- 執行率 42%



●民生費…高齢者や障がいのある方、子どもたちへの支援などの経費 ●公債費…地方債（市債）の元金や利子を支払うための経費 ●教育費…学校教育、社会教育、文化・スポーツ振興などの経費 ●土木費…道路や河川、公園の整備などの経費 ●衛生費…環境保全、疾病予防、健康増進などの経費 ●総務費…庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費 ●その他…商工費、農林水産業費、消防費などの経費

特別会計予算執行状況

国民健康保険事業における保険料のように特定の収入で運営する事業は一般会計と区別され、特別会計で計上されています。

会計名	予算額 (A)	歳入		歳出	
		収入済額 (B)	執行率 (B/A)	支出済額 (C)	執行率 (C/A)
国民健康保険事業	230億9,404万円	87億4,249万円	38%	95億2,938万円	41%
六道国民健康保険診療施設事業	1億7,790万円	6,782万円	38%	8,850万円	50%
後期高齢者医療保険事業	46億4,855万円	9億284万円	19%	22億3,761万円	48%
介護保険事業	199億7,926万円	81億5,942万円	41%	80億3,378万円	40%
簡易水道事業	23億3,118万円	1億1,770万円	5%	7億2,705万円	31%
企業団地事業	2億2,270万円	175万円	1%	89万円	0%
公園墓地事業	2,189万円	1億2,706万円	580%	54万円	2%
鹿島町恵曇・講武・御津・佐太財産区	377万円	23万円	6%	74万円	20%
合計	504億7,929万円	181億1,931万円	36%	206億1,849万円	41%

市債の現在高

返済が2年度以上にわたる借入金を市債といいます。

一般会計	1,187億円
特別会計	104億円

市民1人あたり約63万円

一時借入金の現在高

支払いのための現金が一時的に不足した場合に、銀行などから借入れるものを一時借入金といいます。このお金はその年度内に返済しなければなりません。

9月末現在	0円
-------	----

※一般会計の残高です。

基金の現在高

特定の事業を行ったり、財源が不足したりするときに使う市の貯金を基金といいます。

基金には、財源不足を補うための「財政調整基金」や地方債の返済を計画的に行うための「減債基金」、そのほかに特定の目的のために積み立てる特定目的基金があります。

財政調整基金	29億円
減債基金	24億円
その他特定目的基金	84億円

市民1人あたり約7万円

※一般会計の残高です。